



世界に希望を生み出そう

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場	ホテルレクストン鹿児島	2023-2024年度
〒892-0844	鹿児島市山之口町4-16 4A	会 長
TEL 090-5295-2736		会長エレクト
FAX 099-210-7887		幹 事
例会日 1ヶ月3回 木曜日 12:30~13:30		編 集
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp		HP https://ksw-rc.org

第1177回例会 2023年(令和5年)9月7日(木) 本日のプログラム「クラブフォーラム(公共イメージ委員会)」 VOL.28-7

前回第1176回例会(8/24(木))の報告 於: サントリーホテル

【会長アドレス】 会長 小川ちえみ

本日は2023-2024年度国際ロータリー第2730地区の池之上克ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。改めましてお忙しい中、鹿児島サザンウインドロータリークラブの例会によるごそお越しくささいましてありがとうございます。池之上ガバナーとは、地区の米山記念奨学部門で一緒させて頂いた事があり、また1年間一緒出来ますことを大変嬉しく思っております。

本日皆様のポケットに飾らせて頂いたピンクのガーベラとカスミソウですが、花言葉は、感謝・ありがとうございます。当クラブをご訪問下さったことへの感謝、また個人的にサザンウインドロータリークラブに入会して沢山の方々に出会えた事への感謝の気持ちを込めました。

さて、例会に先立ちまして、私と松田幹事・森迫会長エレクトが出席しての懇談会を開催させて頂きました。

ガバナーは当クラブの状況は大分把握されておられましたので、今まで訪問された他クラブの話をお聞かせ下さいました。

他クラブさんの活動状況等自クラブで取り入れられるところは大いに参考にさせて頂いて今後のクラブ運営に生かしていけるよう努めていきたいと思っております。この後のガバナーアドレスにおいて池之上ガバナーのロータリアンとしての経験やご見識に基づく貴重なお話をお伺いしたいと思います。

例会後は写真撮影の後クラブフォーラムを行います。フォーラムでの発表者のお二方は準備も万端に思いの丈を十二分にお話しただけだと思います。

会員の皆様におかれましては最後までのご参加の程、

何卒よろしくお願い申し上げます。
さて、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間とされています。現在新クラブの結成に向けて、準備委員会の皆様が進めてくださっております。

後日進捗状況等会員の皆様に向けてお話し頂く様時間を作ろうと思っております。

自クラブの増強に向けては当該委員会から、会長がアドレスの中で、増強の件を少しでも会員の耳に届くように話してほしいという要望がございました。クラブ自体の課題でもありますので、くどいくらいに話そうかと思っています。先週の会員増強・研修委員会のクラブフォーラムで話があった、ロータリーの事をよく知らないと勧誘するとき説明できないとの事でした。言われる通りで、私自身もどこまで説明できるか疑問であり、勉強会の必要性を実感した次第です。そしてここでまた会員増強・研修委員会の研修チームの出番となります。

安藤委員長はじめ委員会の皆様には宿題ばかりで申しわけないですが、実施に向けて宜しくお願い申し上げます。

【幹事報告】 幹事 松田泉

①国際大会・地区大会・8/30の夏祭りこども食堂お手伝いの出欠表にご記入をお願いします。

②来週、例会はありません。次回例会は9/7ですですので間違いないようにお願いします。

【秋田豪雨災害募金】 8/24 890円
《累計額 ￥2,890-》

【ポリオプラス募金】
8/30 夏まつりこども食堂 1,200円
《累計額 ￥2,800-》

国際ロータリー会長	ゴードンR・マッキナリー
第2730地区ガバナー	池ノ上 克
鹿児島市内ガバナー補佐	Aグループ 瀬川 英憲
	Bグループ 有川 達也

【ゲスト】

国際ロータリー第2730地区	ガバナー	池ノ上克様
〃	ガバナー補佐	瀬川英憲様
〃	地区幹事	佐藤嘉信様
〃	地区副幹事	黒木隼人様
〃	地区副幹事	吉田博俊様



【ニコニコBOX】

◆川原篤雄君
池ノ上克ガバナー公式訪問歓迎致します。御指導よろしくお祈りします。

◆赤尾かおり君
イベントのご案内させていただきました。9月2日(土)と3日(日)にTOTOSHOWERでリフォームのイベントを開催します。吉田コーヒーさんも出店されます。9月18日(月)もかんまちあで水回りリフォームとリノベーションの出店をします。

◆宮原聡君
例会、懇親会でのご案内させていただきました、私のお店「Blue Camel」の10周年記念パーティーの件です。案内状が皆様に行き届いておらずご迷惑をおかけいたしました。改めてお渡ししております。よろしくお祈りします。

《ニコニコBOX累計額 ￥54,000-》



【プログラム】

国際ロータリー第2730地区
ガバナー 池ノ上克様
国際ロータリー2023-2024年度ガバナーの池ノ上克(つよむ)です。私は昭和21年1月に鹿児島市内で生まれました。生後3か月の時、父の仕事の関係で移住した長崎県で高校までを過ごしました。昭和39年に鹿児島大学医学部に入学し、市内の西千石町にあった母の実家から通学をつづけ、昭

和45年に卒業しました。その後は鹿児島市立病院の産婦人科に勤務していました。その間3年半はカルフォルニアの大学での周産期医学の勉強のために留学しましたが、合計26年間の鹿児島生活を送ったこととなります。平成3年に縁あって当時の宮崎医科大学産婦人科に赴任しましたが、それ以来宮崎で仕事を続けています。

この度山ノ内文治直前ガバナーの後を受けて、国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任しました。どうぞよろしくお祈りいたします。

新たに国際ロータリーの会長に就任したスコットランドのゴードン マッキナリーさんは、今年度の国際ロータリーのテーマを

「Create Hope In The World
:世界に希望を生み出そう」

とされました。
アメリカのフロリダ州オーランドで2023年1月8日から12日にかけて行われた国際ロータリー協議会の初日の講演で、このテーマが力強く宣言されると、会場につめかけた世界中のロータリー関係者はスタンディングオベーションでこれを受け止めました。

講演の中で、ゴードン マッキナリー会長は、2004年に東南アジアを襲った大津波の時、被害を受けたタイの村で、ロータリアンとして復興作業に当たられたそうです。全てを失って憔悴した老婦人から、「皆さんの作業を見て、生きる希望がわいてきました。お礼に私が30年来大切にしてきたものを差しあげます」といって美しい貝殻を渡されたそうです。その貝殻は美しい光を放っており、その美しさが今年度の国際ロータリーのテーマカラーに繋がったと説明されました。そしてテーマとなった「世界に希望を生み出そう」の言葉もそこから生まれて来たのだそうです。

さらに、マッキナリー会長は希望を生み育てる土壌は「平和」であり、「メンタルヘルス」の維持はその原点となるもので、私たちはメンタルヘルスの問題に積極的に取り組む勇気が必要であるとも強調されました。

自然災害や戦禍にみまわれ、つらい思いをしている世界の人々にとって、希望を生み出すことの大切さが強調された講演でした。幸いにもその時会場に居合せた私はとても感動してお話を聞くことができました。

ゴードン マッキナリー会長のRIのテーマを受けて、私たちの国際ロータリー第2730地区の今年度のテーマ

「平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう」としました。

また、基本方針はロータリーの「継続と変化」および「メンタルヘルスへの取り組み」の2本柱としました。

ロータリーは継続と変化を基本にして、常に前に進んでいます。私たちの地区の各クラブや各グループの活動も継続と変化およびメンタルヘルスの維持を基本に、ガバナー補佐の方々との連携を密にして、それぞれに独自の形で進めさせていただきたいと期待しています。

継続と変化の対象になる主な項目には、ローターアクトクラブとの協力体制の強化、女兒のエンパワーメント、

、DEIの推進、ポリオ根絶などが挙げられます。

そしてその行動計画の実行については、各クラブやグループのこれまでの経緯と成果があると思われますので、それを引継ぎながら、最近の社会的変化に応じた活動を目指していただきたいと思います。クラブが独自に計画して実行しておられるプロジェクトや、米山記念奨学会への寄付、青少年育成、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などが含まれます。ロータリー賞獲得への積極的なチャレンジも期待したいと思います。

メンタルヘルスへについては マッキナリーRI会長がロータリーに向けて初めて示された取り組みです。RI2730地区としても活動を始めたいと思います。自分自身や社会の中におけるメンタルヘルスに関する偏見を無くし、同僚や親しい人に何か心の異変を感じたら、支援の手を差し伸べる勇気をお互いに持ちたいと思います。メンタルヘルスの健全性とその維持は希望を生み出す原点となるものです。

皆様のご支援をいただきながら、2023-2024年度は平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフにしていきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



「クラブフォーラム」

1. クラブの奉仕への取り組み

状況と意識について

- 井川奉仕プロジェクト委員長

クラブで行っている活動を説明した。

「愛の聖母園」

「響」・中古ランドセルの寄贈・バギオ基金とのコラボ

「鹿児島県知的障がい者福祉協会」・WAQ×WAQ SQUARE

「たくして・こども食堂支援」・夏まつりこども食堂

「鹿児島純心IAC」・学習支援ボランティア活動の報告



- 児玉奉仕プロジェクト副委員長

「親を頼れない子どもたちの為の就職支援活動」についての説明

2. クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について

- 水流直前会長

「クラブの強み」

- 1997年創立（今年創立27年目）

の若いクラブで、女性会員が11名（全会員43名に占める割合は25.6%）と、第2730地区で最も多くの女性会員が在籍しており、活気のあるクラブである。

・親睦旅行、家族会、みかん狩り、乗馬体験、花見、バーベキュー大会、登山、ゴルフ大会、ボウリング大会等の多くの親睦行事を行い、会員相互の親睦・交流に努めている。

・鹿児島純心IACの提唱クラブとして、青少年奉仕活動に取り組んでいる。

・コロナ禍での休会をなるべく避けるために、ZOOMによ

るオンライン例会を導入し、現在も例会のオンライン参加を可としている。

- ・2018～2019年度に川原篤雄ガバナーを輩出した。

「クラブの弱み」（課題）

- ・コロナ禍前の2019年7月の会員数が55名だったのに対して、2023年7月の会員数は42名で、この4年間で13名（△23.6%）と大幅に会員数が減少している。

（2019年7月～2023年6月の入会者10名、退会者23名）

- ・2023年8月現在の全会員43名中、60歳以上が30名で（全会員に占める割合は69.8%）、平均年齢が63.8歳となっており、会員の高齢化が徐々に進んできている。

- ・「車いすバスケットボール大会」が地区補助金の関係で実施できなくなってから、クラブの柱となる社会奉仕活動を失った状態となっている。

次回（第1178回）例会のお知らせ

日時：2023年9月21日(木) 12:30～13:30

場所：山形屋社交室 7F

プログラム：外部卓話 (株)GIFT

代表取締役 出口顕哉様

〈この後の9月のプログラム〉

- ・9/28(木) ロータリー大学(クラブ戦略)

会場：ホテルサンデイズ鹿児島

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1176回8月24日(木)	43(42)	34	80.95

市内他RC例会プログラム

★は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)

鹿児島RC 9/8(金) 【定例夜間例会】

会員卓話 井原 浩二 会員

9/15(金) 会員卓話 (山形屋)

鹿大7カブミ-RC 9/15(金) 新入会員卓話 (稲盛記念館)

中央RC 9/11(月) 会員卓話「新入会員自己紹介」

9/18(月) 祝日の為休会 (山形屋)

令和RC 9/11(月) 会員増強について (レクストン)

東南RC ★9/12(火) 夜間家族例会 観月会

9/19(火) クラブ協議会 (サロヤル)

城西RC 9/12(火) 休会

★9/19(火) 創立記念例会

*夜間例会に変更@ベローゾ (レクストン)

南RC 9/13(水) 外部卓話 純心大学准教授石井洋平様

9/20(火) 祝日休会 (サロヤル)

西RC 9/13(水) 会員卓話

9/20(水) 会員卓話 (山形屋)

西南RC 9/13(水) クラブ協議会

9/20(水) フリートーキング (イベント)

東RC 9/14(木) 早朝例会(平田公園清掃)

9/21(木) 外部卓話 (サンデイズ)

北RC 9/14(木) クラブ協議会(会員増強)(アトホテル鹿児島)